

# 校内研究だより

校長 山口 信忠  
 担当 研究推進委員  
 第5号

校内研究主題

## よく考えてくふうする子どもを育てる授業づくり

### ～わかくさ学級の授業を紹介します！～

わかくさ学級では、総合的な学習の時間、「わかくさ米でにこにこおいしくたべるプロジェクト」に取り組みました。学級で育ててきたお米を題材に、栽培や収穫の体験を通して、お米ができるまでの過程やその大切さについて学びました。自分たちで収穫したお米をきっかけに、炊き方やおいしく食べる方法に興味をもち、「どんなことがしたいか」を話し合いました。そこで、おいしいお米の炊き方やおにぎりの作り方を知るため、栽培から継続してお世話になっている地域の精米店「三代目 小池精米店」の店主である小池理雄(こいけただお)さんをゲストティーチャーにお招きし、教えていただきました。教えていただいたことをもとに、「どんなおにぎりにしたいか」「どうしたらおいしいおにぎりになるか」を一人一人が考え、具材や作り方を自分で選択し、工夫しながら調理に取り組みました。活動の中では、学年の異なる友達と協力し、役割を意識して関わる姿も多く見られました。また、自分の考えを言葉や動作で伝えたり、友達の意見を聞いたりする経験を通して、楽しく関わり合う姿も見られました。学習のまとめとして、「作る」「食べてもらう」経験を通し、人の役に立つ喜びや達成感を味わえるよう、学びを深めていきます。



もっと美味しいおにぎりにするには、どうしたらいいかな？



次回、実際におにぎりを作って試すのが楽しみだなあ。